

こんげつ 今月の隕石薄片

なまえ
名前

ALH77005

しゅるい
種類

かせいいんせき
火星隕石
(シャーゴタイト)

み ばしょ
見つけた場所

なんきょくおうだんさんみやく
南極横断山脈アランヒルズ

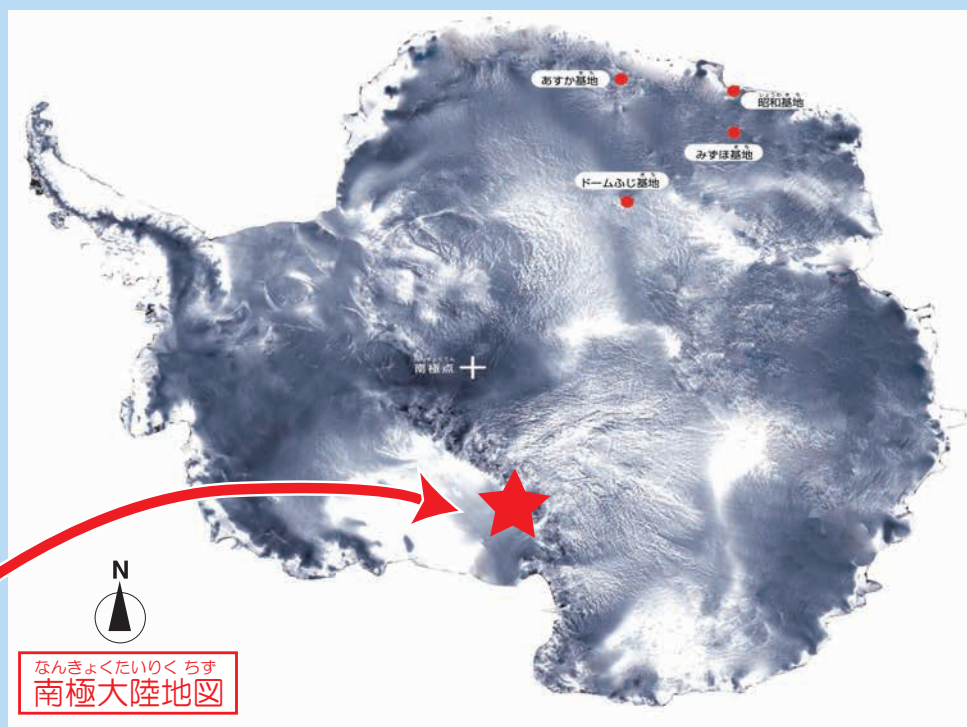
ふく おも こうぶつ
含まれている主な鉱物

きせき
輝石、マスケリナイト、
ふとうめいこうぶつ さんかこうぶつ りゅうかこうぶつ
不透明鉱物 (酸化鉱物・硫化鉱物)

とくちょう
特徴

かせい
火星から来たことがわかっている隕石です。火星起源の隕石は
げんざい しゅるい
現在 4 種類が知られていますが、その中の一つです。

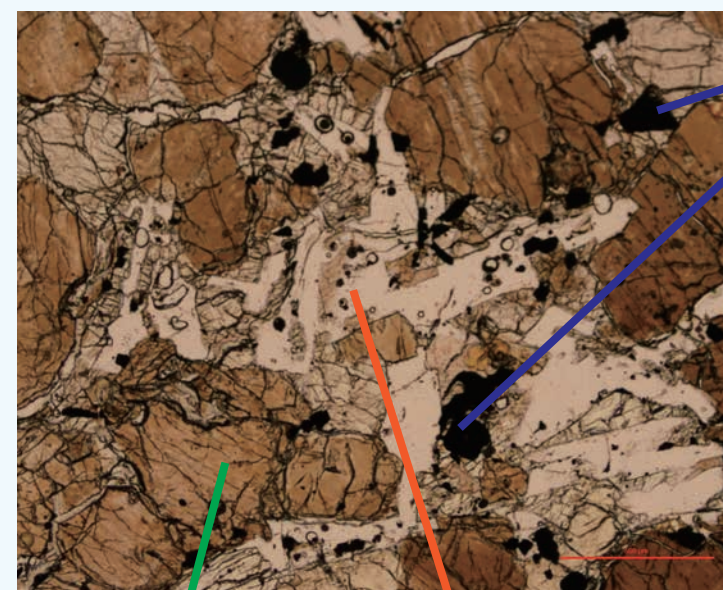
マスケリナイトは、しゃちょうせきしょうげき 斜長石が衝撃を受けてガラス化かしたものです。



がんせき いんせき
岩石や隕石は、すり減らして薄くすると、光ひかりが通とおるようになり
ます。これをガラスに貼はったものを「薄片」といいます。
岩石も隕石も、いろんしゅるいな種類こうぶつの鉱物つぶの粒からできていますが、
種類によって光の通り方がちがいます。
へんこうけんびきょう み いちまい
偏光顕微鏡で見ると、一枚の薄片から、鉱物の種類けっしょうや結晶の
こうぞう
構造など、たくさんしのことを知ることができしるのです。

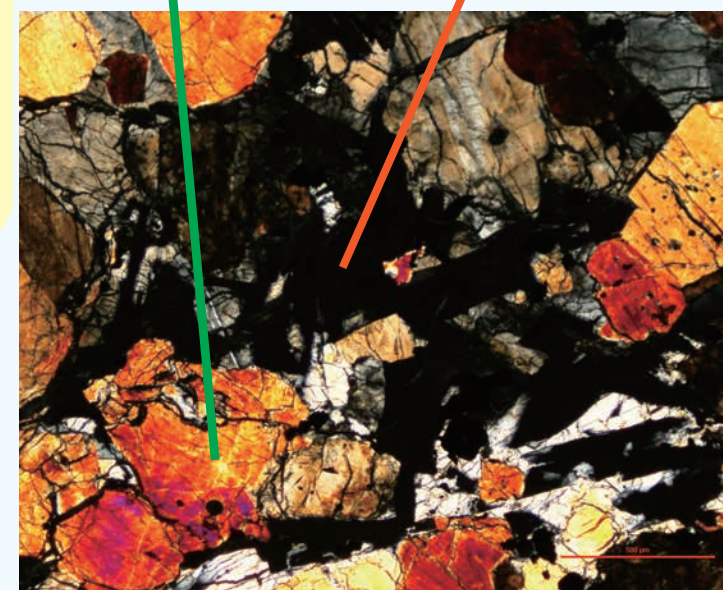


かんさつ
観察のポイント



不透明鉱物
偏光板が1枚のとき

色が
変わります



偏光板が2枚のとき

へんこうけんびきょう み はくへん ようす
「偏光顕微鏡」で見た、薄片の様子です。
偏光顕微鏡では、1枚または2枚の偏光板を通した
薄片で、鉱物こうぶつの種類しゅるいや結晶けっしょうの特徴とくちょうを観察かんさつします。
偏光板はサングラス等にも利用されており、さまざま
ほうこう すす ひかり なか いっていほうこう
方向に進む光の中から、一定方向に進む光だけを通す
やくめ
フィルターの役目をします。